

みんなで考えよう 将来の「土地利用」のあり方 羽場地区 土地利用計画策定 地区懇談会だより

ホームページアドレス「<http://www.city.iida.nagano.jp/kikaku/tochikeikaku/>」

第2回 地区懇談会を行いました

日時 平成17年8月21日(日)13:00～17:00
場所 羽場中央公会堂
参加 検討委員20名、事務局5名

当日は、まず全員で地区の良い所・課題のある所などを廻り(タウンウォッチング)、地区の現状を自分達で再確認しました。その後、羽場中央公会堂で3つのグループに分かれ、井上コーディネーターの指導によりワークショップを実施しました。

ワークショップでは、第1回懇談会での意見を踏まえて羽場地区の「良い所」「課題」を含めた現状の土地利用形態について、マップを作りながら確認しました。

その後、将来こうあって欲しい土地利用についてグループ毎にイメージマップを作りながら羽場地区の現状や将来像について議論しました(地図に記入された主な意見は裏面のとおり)。



松川対岸から羽場地区を眺めてみました。



グループに分かれて現状を確認しました。



地図を見ながら話し合いました。



作成した地図(現状、将来の2枚)を発表しました。

～ 第 2 回 地区懇談会で出された主な意見 ～

羽場地区は・・・

羽場地区の現状確認(各班のまとめ)

- ・ 住宅地がまとまっている。
- ・ 区画整理地区と他の地区との環境の差が大きい。
- ・ 上部に農地が広がっている。
- ・ 道路は全般的に狭い。

【景観】

よい所・宝

山付けから見る飯田の夜景

【農業】

大休・宮本は、水田・果樹などによく利用されている

【生活】

区画整理地区は暮らしやすい
J A 付近は老人などの買物に便利

【工業】

多摩川精機は企業力があり、働く場として良好

【文化】

猿庫の泉は水がきれいな観光地

【土地】

白山通りは、道路沿いに家が密集しているが、裏側には空地が適度にある

【道路】

課題

大休のバス路線が狭い

上河原から元山白山神社までの道が狭い

正永町 2 の縦道は狭く危険

正永町 1 は道路両側に住宅が張り付き歩行者が危ない

曙町は道路が狭い

白山通りは車歩道の区別なく、電柱も邪魔

メルクスから中央道橋上までの道路が狭い

【自然】

段丘崖の急傾斜地には老木があり、倒木の危険がある

段丘崖には竹やぶが多く、また、落石も多い

各班で将来こうあって欲しい土地利用等について発表しました

共通意見：元山白山神社より上部は農業ゾーンとして保全する。
正永町 1、区画整理地区、白山通り周辺は、住宅ゾーンとして整備。
羽場大瀬木線沿いに商店を。
段丘崖は緑地として整備、元山白山神社周辺は市民の憩いの緑地に。

1 班

- 道路拡幅（大休横線、白山通り、上河原から神社への区間）
- 羽場大瀬木線沿いは、小売ゾーンに
- 白山通り周辺の区画整理、公園の設置
- 急傾斜地の緑化工法、竹やぶの雑木林への転換
- 上部農地は果樹ゾーン、水田ゾーンとして保全

2 班

- 大休、正永町 2 は農住混在ゾーン
- 公民館周辺は公共福祉ゾーンに
- 幸助飯田線（中央道より下）、羽場大瀬木線、大通り、羽場坂は商店街に
- 御用水の活用を
- 安心安全が一番

3 班

- 白山通りを拡幅し、商店街とする
- 上河原にグラウンドを
- 神社周辺は森林浴のできる緑のゾーンに
- 羽場大瀬木線沿いにロードサイド店を
- 砂払、白山通り、J A 周辺は、地元の人が歩いていける商店街に
- 景観形成住民協定を拡大し、基準に合ったまちづくりを

次回(10月以降)からは、これまでに出了された内容を更に具体的に検討していく予定です。

土地利用計画に関することや、地区懇談会だよりは、飯田市ホームページでもご覧になれます
ホームページアドレス「<http://www.city.iida.nagano.jp/kikaku/tochikeikaku/>」
懇談会の模様を「懇談会だより」として、皆様にお届けします。ご意見、ご感想等ございましたら、下記までご連絡ください。



飯田市役所 〒395-8501 飯田市大久保町 2534

22 - 4511 Fax23 - 4414 E-mail: kensetukanri@city.iida.nagano.jp

企画課・管理計画課・農業課・農業委員会事務局

連絡先 管理計画課 担当：松江 内線2741